

予算常任委員会教育民生分科会

(平成26年9月4日)

○ 中川雅晶委員長

お疲れさまです。ただいまから予算常任委員会教育民生分科会を開催いたします。

本日は、土井委員と豊田委員は欠席の連絡をいただいております。

インターネット中継は行っておりますので、ご協力よろしく願いをいたします。

審査内容については、予算常任委員会教育民生分科会としては議案第48号平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）の審査を行ってまいります。

当議案は、こども未来部が所管する事業に関する補正予算であります。昨日の議会運営委員会において、先議案件とすることが確認をされましたので、本日、当分科会において審査を行うということをしていただきます。

議案第48号 平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）

第1条 歳入歳出予算補正

歳出第10款 教育費

第4項 幼稚園費

○ 中川雅晶委員長

それでは、審査に先立って、市川こども未来部長よりご挨拶をいただきます。

○ 市川こども未来部長

委員の皆様、8月27日付で議員の皆様にお知らせをいたしましたように、楠北幼稚園の平成27年度の大規模な内装改修工事に先立ちまして、天井の成分分析を行いましたところ、微量でしたがアスベストが検出されるということになりました。遊戯室の天井と、それから保育室の天井ということで、子供たちが日常使う場所でございますし、もし大規模災害、つまり地震等で天井が剥落したりいたしますと、アスベストが飛ぶということも考えられますので、前倒しでアスベストの除去工事をさせていただき、なおかつ天井の塗装までの工事を本年度中に終えたいと思います。

議会運営委員会のほうでも申し上げましたように、2月には子供たちが楽しみにしてお

ります生活発表会というのがございます。それから、中旬には新しく入園される保護者の入園説明会も園のほうで予定をしております。ですので、どうか1月中に、こちらとしては何とか工事を終えたいということで先議をお願いした次第でございます。どうかよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○ 中川雅晶委員長

それでは、議案第48号平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）、第1条歳入歳出予算補正、歳出第10款教育費、第4項幼稚園費について、こども未来部の説明を求めます。

○ 伊藤保育幼稚園課長

保育幼稚園課長、伊藤でございます。どうぞよろしくお願いたします。

委員長のほうからもご案内いただきました平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）、第1条歳入歳出補正予算、歳出第10款教育費、第4項幼稚園費の園整備事業、幼稚園について説明をさせていただきます。

補正予算書（2）、こちらのほうは14ページ、15ページのほうを、8月補正予算（第4号）案の概要、こちらのほうは2ページのほうをごらんいただきたいと思います。

これは、市立楠北幼稚園におきまして、保育室や遊戯室の天井の吹きつけ材にアスベストが含まれていることが判明したため、緊急に工事を行い、園環境の改善を図るためにお願するものです。

さきにご報告をさせていただきましたとおり、当該施設につきましては、平成27年度に内装改修等工事予定の設計を実施しておりまして、保育室等の天井改修のため、吹きつけ材の成分調査を行った結果、基準値を超えるクリソタイルが含有していることが判明いたしました。大至急、該当する保育室4室、遊戯室、遊戯室前、階段等について、空気中への飛散状況を調べる浮遊石綿濃度測定調査を実施させていただきましたところ、吹きつけ材に含まれておりましたクリソタイルは空気中で検出されませんでした。

しかしながら、アスベストが含有していることがわかったからには、園児の安全と、保護者が安心していただける環境で保育することを最優先とし、緊急に工事をお願いするもので、その概要といたしまして、天井の吹きつけアスベストの除去と、該当箇所の天井改

修、照明器具更新でございます。

工期は、平成26年10月から27年1月までを予定しております。この間は園児の安全を考慮し、市立楠南幼稚園において合同保育を実施しています。

補正予算額は総額2700万円で、財源内訳は全額一般財源でございます。

3ページをごらんください。

市有施設におけるアスベスト使用の再確認についてでございます。

楠北幼稚園の保育室等の天井におきまして、アスベストを含む吹きつけ材が使用されていることが確認されましたことから、改めて市有施設における吹きつけアスベストの有無についての再確認を行っているところでございます。

対象施設は、平成8年度以前に竣工した全ての市有施設で474施設でございます。内訳はごらんのとおりでございます。

確認方法は、建築技師2人1組で目視による現場確認及び建築図面での使用材料の確認を行い、アスベストの含有が疑われる、もしくは使用材料が確認できない場合は、専門機関による成分分析調査を実施してまいります。

スケジュール。アスベスト含有が確認された場合の対応は記載のとおりでございますが、現在、現場確認と並行して建築図面との確認や仕上げ材との確認作業を行っておりますが、現時点では新たなものは見つかっておりません。

4ページのほうをごらんください。

市有施設のアスベストに関する取り組みについてでございます。

平成17年度の初回調査は、石綿障害予防規則の施行に伴い、国から依頼があった露出吹きつけアスベストの含有調査を行いました。

調査対象は記載のとおりでございますが、調査基準は、クリソタイルを含むアスベスト3種類について1%以上の含有調査でございました。その調査方法は、施設所管所属におきまして吹きつけ材が露出しているかの目視調査の後、工事担当所属による図面調査及び現場調査と、施設所管所属におきまして含有が疑われる場合の含有分析調査でございます。

調査結果はごらんのとおりで、露出された吹きつけ塗装が確認された451カ所のうち、アスベストが検出された29カ所につきましては全て措置済みとなっております。

5ページをごらんください。

平成22年度に実施した再調査でございます。

石綿障害予防規則の改正によりまして、含有率の基準が1%から0.1%に、対象種類が3種類から6種類になったことに伴いまして、国から依頼があった前回調査において露出吹きつけ塗装が確認されたもの、451カ所を対象に調査を行いました。

調査対象は、初回調査の調査データの再点検とともに、対象種類の増による含有のおそれがある施設についての図面調査、現場調査を実施し、必要なものについては含有分析調査を実施しております。

調査結果はごらんのとおりでございまして、アスベストが検出されました5カ所につきましては全て措置済みとなっております。

6ページのほうには、平成17年度の初回調査と平成22年度の再調査について、アスベストが検出された施設と、その場所を一覧でお示ししております。

楠北幼稚園におきましては、園児の安全を最優先とし、9月1日から楠南幼稚園において合同保育を行っております。2月の発表会は、集団生活の中で学んだことを発表する重要な場で、特に5歳児にとっては最後の晴れの舞台となることから、保護者の期待も非常に大きく、また2月中旬に開催する来入園の保護者会は入園先の園で実施することが望ましく、これらを楠北幼稚園で開催するために、1月末までに工事を完了する必要があることから、増額補正の先議をお願いしたものでございます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○ 中川雅晶委員長

ありがとうございました。

説明はお聞き及びのとおりです。

ご意見、ご質疑がございましたら、ご発言お願いいたします。

○ 石川勝彦委員

まず、10月から工事ということですが、園児の保護者に周知徹底ということについてどういう方法をとられるのか、それから、通園方法、楠南幼稚園のほうへ行かれるということですが、その辺のところについてどのようにお考えか、まず聞かせてください。

○ 伊藤保育幼稚園課長

8月28日に保護者説明会のほうを持たせていただきました。これは急遽ということで、ご案内のほうは8月27日にご案内をさせていただきまして、翌28日に、まず楠北幼稚園の保護者を対象に説明会を実施させていただき、同日、楠南幼稚園のほうの保護者を対象に説明会のほうを実施させていただきました。

その説明会の中でも、石川委員おっしゃられましたような通園場所が変わるということで、通園方法、徒歩等で通われてみえる方がおられましたもので、9月1日から2学期の開始に当たりまして、今、通園について公用車で送迎をさせていただいております。全保護者のほうに聞き取り調査を行いまして、雨天等、自転車等でも行けない方も含めまして、最大で8名の方が利用をいただくということで、今、計画をさせていただいております。

○ 石川勝彦委員

27日に通知をして28日にということは翌日でしたが、大変慌ただしく周知されたというふうに思いますが、それはそれで徹底されて、来られるならいいと思いますし、工期が10月ですからまだいいとはいえ、その辺のところ、慌ただしくそうせざるを得なかったのかなということと、それから、通園方法について、公用車を使うということですが、8人の園児に、公用車をどういうふうにするか、その辺のところについて、もうちょっと詳しく教えてください。

○ 伊藤保育幼稚園課長

10人乗りのワンボックスタイプの乗用車でございます。園児は6歳未満の方になりますので、3点式のシートベルトを使用する際には補助椅子、シートをつけた状態で送迎をしております。運転は職員で、あと、同乗する幼稚園教諭が1名つくような形での運行をしております。

○ 石川勝彦委員

今の2点についてはわかりました。

10月から工事に入るわけですが、業者はまだ決まっておられませんけど、防じんマスクについては当然のことだと思いますが、地域の防じん対策ということについての心配は、今

まで経験豊かにあるわけですがけれども、この楠北幼稚園について心配はありませんか。

○ 伊藤保育幼稚園課長

アスベストの除去工事になりますので、当然のごとく、事前に環境部のほうへの届け出が必要となってまいります。その上で、工事に携わる方への暴露防止ももちろんのこと、周辺への飛散防止ということもございますので、完全な暴露防止を整えた上で、工事期間中の環境測定、飛散状況の測定もそれぞれの部屋で実施するとともに、施設外への飛散がないかどうかという環境調査も行った上で実施をしてまいります。

○ 石川勝彦委員

わかりました。地域への周知徹底をしていただくということで、何かクレームが出た場合には、やはり責任がこちらのほうへ来ますよね。だから、業者に方向づけをしっかりといただくような、今後の課題ですがけれども、その辺、しっかりと徹底していただくようお願いしておきたいと思います。

○ 伊藤保育幼稚園課長

事前に調査の概要、調査者の氏名、調査を完了した日、調査方法等の掲示がございますので、そちらのほうでも掲示をさせていただいて進めていきたいと思います。

○ 中川雅晶委員長

よろしいでしょうか。

ほか、ございませんでしょうか。

○ 野呂泰治委員

今、楠北幼稚園の保育室がわかったということですが、ほかのところもスケジュールとか書いてあるんですけど、まだこれからやっていくんですよね。何か出てくる、そんな可能性は、その辺はよろしいんですかな。出たら、また対応すると書いてあるんですけど、3ページ。

○ 伊藤保育幼稚園課長

9月3日、きょうの時点でございます。92施設で現地調査を行ったところでございます。今現在、この現地調査と並行いたしまして、設計図面等での確認を行っているところでございます。新たなものは今見つからない状況ではございますけれども、また新たなものが発見されれば、それについてはこちらのほうにもお示しをさせていただいたとおり、完全な除去等の対策を速やかに実施させていただきたいと考えておるところでございます。

○ 野呂泰治委員

ご苦労さまです。そういったことがないようにあれなんですけど、恐らく施設が古くなってきましたと、いろんなこういう面が出てくると思いますので、やっぱりスケジュールといますか、計画的に、やっぱりそういったことを事前に察知するようなことを考えていってもらおうと一番いいと思いますね。要望しておきます。

以上です。

○ 中川雅晶委員長

ありがとうございます。

ほか、ございませんでしょうか。

○ 川村高司副委員長

工事は、すぐやっていただくことに関しては別に異論はないんですけれども、再確認というのは、これは市が各原課が対応するので特にコストはないというような考えで、例えば、これだけの図面をチェックするという業務が入ると、本来やるべき業務のところへ、これが突発的に入ったことによって、全体的な年間の各原課の業務管理とかというのは大丈夫なのかというようなことと、あと、平成17年度に451カ所をやって、そのうちの1カ所がいいかげんな仕事をしたがために、今回業務が発生してくるというふうな認識でいくと、平成17年当時の決裁資料を、後からでいいのできちっと出していただきたいという。資料請求って、やっていいですか。

○ 中川雅晶委員長

その資料請求は、採決に影響します。

○ 川村高司副委員長

いや、最終この工事をやるのは別にいいですけど。

○ 中川雅晶委員長

課長、答弁どうですか。

○ 伊藤保育幼稚園課長

調査の451施設のほうには、今回の楠北幼稚園のほうは含まれておりません。

○ 川村高司副委員長

いや、そういう意味でもあるんですけど、どういうこと。

○ 諸岡 党委員

前、最初にやったときの資料をもらえますかという質問。

(発言する者あり)

○ 中川雅晶委員長

もう一回、じゃ、副委員長、はっきりと。意味がわかっている……。

○ 市川こども未来部長

初回調査については、アスベストの吹きつけが疑われるというところについて調査をしております。そのときは、市長部局につきましては営繕工務課が中心になりまして、そして、あと、教育関係の施設につきましては教育施設課が行っております。当時、幼稚園につきましては教育委員会の所管でございましたので、書類については私どものほうにあるわけではございません。

申しわけございませんが、平成17年度ということで、保存年限の関係がございまして、

既にもう残っていない可能性もございますが、そこらにつきましては、ちょっと教育委員会のほうに確認をさせていただかなければならないかと思いますが、よろしいでしょうか。

○ 川村高司副委員長

それは17年前の資料というので見せていただいているんですよ、教育委員会のほうから。ただ、それには、これが発覚してからエクセルで入力したものか、本当に17年前の資料なのか、サインもなければ日付も何にもないような資料だったので、そういうものではなしに、きちっと証拠として17年前に仕事としてやって、その成果として問題ないですよという報告書が何らかの形で教育委員会のほうに残っていると聞いていたので、その資料を教育委員会のほうに請求したいというか、部局が違うんですけど、結果的に。

ということと、この474施設を今九十何カ所やったという話ですけど、そんな大変なことを、負荷がかかって大丈夫というか、ちゃんとその辺は漏れがないような、また改めて人件費というか、それが目に見えないコストなのかもしれませんけれども、また見ましたけど、修繕をほかでやったら出てきましたというようなチェックの仕方にはならないですよという、これでやったらちゃんと100%もうないですよと言い切れるような再確認を今やってみえるんですよという確認です。

○ 市川こども未来部長

現在、営繕工務課と、それからあと、財政経営部の秋葉理事を中心に、4チームで回っていただいております。それについて、4チームで行っておりますので、長期間時間がかかるということではなく、目視についてはもうほとんど終わっております。

あと、図面で材料のチェックをさせていただくということになるわけですがけれども、材料チェックについては、既に製造が終わってしまったものがあったりして、少し時間がかかっているというふうに伺っております。

日常的な仕事については、1カ月、2カ月引っ張るわけではございませんので、支障については最小限にとどまっているというふうに考えております。

以上でございます。

○ 中川雅晶委員長

よろしいですか。

○ 樋口博己委員

何かの資料に、9月中旬には全部の調査が完了するというようなところがあったかと思うんですけども、完了した時点で、この委員会のほうで報告をいただくということでもよろしいのでしょうか。

○ 市川こども未来部長

そのようにさせていただきたいと思います。

○ 石川勝彦委員

要望ですが、計画は10月からということですけども、工事が工事だけに、入札における不調ということもあり得ますよね。たくさん手を挙げていただければいいんですけども、手を挙げていただくところがなくなったり、あるいは1社しか出てこなかったら、随意契約みたいな形の競争入札になりますよね。だから、その辺のところ、2700万円という金額が適当なのかどうかというのも、現在のところ2700万円で、安定した数字であろうとは思いますが、その辺も含めて、10月に工事を始めて1月中に終わらないと、先ほどの話につながっていきませんので、くれぐれも要望しておきたいと思います。

以上。

○ 中川雅晶委員長

よろしいですか。

ほか、ございませんか。

(なし)

○ 中川雅晶委員長

それでは、ただいまより討論に入ります。

討論、ございますか。

(なし)

○ 中川雅晶委員長

討論なしと認めます。

それでは、採決とさせていただきます。反対討論もございませんので、簡易採決とさせていただきます。

議案第48号平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）、第1条歳入歳出予算補正、歳出第10款教育費、第4項幼稚園費のただいまの議案について、ご異議はございませんか。

(異議なし)

○ 中川雅晶委員長

ご異議なしと認め、本件は可決すべきものと決しました。

[以上の経過により、議案第48号 平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）、第1条歳入歳出予算補正、歳出第10款教育費、第4項幼稚園費について、採決の結果、別段異議なく可決すべきものと決する。]

○ 中川雅晶委員長

以上で委員会を終了させていただきます。どうもお疲れさまでした。

15：58閉議